

# 「健康日本 21 第三次」を見据えた社会のヘルスケアデザイン 「健康行動」の獲得に向けた個別最適化の動機付けについて -9月8日（金）SHD 研究所「記者発表」開催のご案内-

SHD 研究所（所長：小塩篤史、神奈川県横浜市）は、来年度(令和 6 年 4 月)から始まる「健康日本 21 第三次」を見据えた社会のヘルスケアデザインについて、2023 年 9 月 8 日（金）に記者発表を行います。

SHD 研究所は、「健康行動」の獲得に向けた個別最適化の動機付けに関する探索的研究\*<sup>1</sup>を行ってきました。これまでの探索的研究から得た知見と、今後の検証的研究に向けた展望について、工学とデータサイエンスを基盤にヘルスケアをデザインする小塩篤史氏、マーケティングとコミュニケーションを基盤にヘルスケアをデザインする西根英一氏、ウェルビーイングを解析的にデザインする亀ヶ谷正信氏が登壇し、「健康日本 21 第三次」を見据えた社会のヘルスケアデザインをそれぞれの見地から捉え、記者発表を行います。

「健康日本 21 第三次」では、「誰一人取り残さない健康づくりの展開」を基本的な方針としており、この実装には個々のライフステージや興味関心に合わせて個別最適化された動機付けが必要不可欠となります。

\*<sup>1</sup> 探索的研究とは、解決すべき問題の正確な性質を明らかにし、アイデアの発見や仮説の設定を目的とする調査研究であり、問題の定式化や研究デザイン、データ収集方法、主題の選択などに役立て、最終的な研究設計を構築することを意図する。

## 開催案内

日時：2023 年 9 月 8 日（金） 10:00～12:00（受付開始 9:30～9:55）

会場：AP 東京丸の内 東京都千代田区丸の内 1-1-3 日本生命丸の内ガーデンタワー3 階 ROOM E

登壇者：小塩篤史 西根英一 亀ヶ谷正信

司会：三上理恵

## 講演タイトルと登壇者紹介（登壇順）

### ① 「健康日本 21 第 3 次を見据えた健康の構図 ～ヘルスケアマーケティングとヘルスコミュニケーションの視点」

**西根英一** SHD 研究所 フェロー



ヘルスケアビジネスとヘルスプロモーションの事業構想(プロジェクトデザイン)の専門家として、ビジネス(企業)とパブリック(自治体)とアカデミア(学術)の 3 領域で指揮をとる。大塚グループ、電通グループ(クリエイティブディレクター、エディトリアルディレクター等)、マツカン・ワールドグループ(CKO 最高知識責任者とグループ顧問)を経て、株式会社ヘルスケア・ビジネスナレッジ 代表取締役社長、ほか数社の取締役や顧問を務める。学術活動では、事業構想大学院大学 特任教授、千葉商科大学サービス創造学部 特命教授、北海道科学大学薬学部 教授・非常勤、宣伝会議コピーライター養成講座上級コース、同マーケティング実践講座 講師他。公的活動では、一般社団法人日中健康寿命促進協会 日本代表理事、一般社団法人日本健康生活推進協会(健検協会) 理事他。

事業詳細 <https://www.healthcarebiz.jp/> 研究分野 <https://researchmap.jp/nishine>

<本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先>

SHD 研究所 担当：亀ヶ谷正信

TEL : 045-334-7227 MAIL : mail@s-h-d.co.jp

## ② 「AI 時代に必要なウェルビーイング科学」

小塩篤史 SHD 研究所 所長



データサイエンス・人工知能領域の研究を背景に、AI やメタバースなどのデジタル技術による人間の可能性の拡張をすすめる。特に、医療・教育などの人間と密接に関わる領域での IT や AI の研究開発を行い、ひとに寄り添う「やさしいデジタル・AI」の社会実装を行う。過去には、急性期・クリニック向け電子カルテの設計開発、PHR アプリの開発も行い、現在も、AI アバターによる健康チェック、DTx アプリ開発などを行っている。

東京大学大学院新領域創成科学研究博士課程、マサチューセッツ工科大学スローン経営大学院客員研究員、日本医科大学医療管理学教室助教、事業構想大学院大学 事業構想研究科 研究科長/教授等を経て、現在は麗澤大学 EdTech 研究センター センター長/教授、東京大学大学院情報学環・学際情報学府 特任准教授。株式会社 HYPER CUBE 取締役などをつとめる。

## ③ 「ウェルビーイングに向けたヘルスケアデザイン～社会課題と個人課題を統合した内発的動機の具現化」

亀ヶ谷正信 SHD 研究所 理事長



Social Healthcare Design 株式会社 代表取締役、株式会社カメガヤ 取締役。書籍「WELL BEING (ウェルビーイング) : ～個人、家庭、会社、社会、そして人生 術がつながるヒントは3つの脳のメカニズムにあった～」の著者。一人ひとりに最適なヘルスケアを提供するプラットフォームを構築し、学術ベースで未病者全員に通用する動機付け理論を構築し、それに基づいたシステムのプロトタイプで特許を取得している。

## SHD 研究所

### 【会社概要】

社名：SHD 研究所

本社所在地：神奈川県横浜市中区日ノ出町 1 丁目 36 番 404B

所長：小塩篤史

事業内容：SHD 研究所は役職員と研究者、そして様々なパートナー、スポンサーとの共同作業によって、世界の未病領域の Happiness, Healthcare, Technology, Well-being のあり方について調査、研究、社会的提言を行うシンクタンクとしての機能を強化・発揮し、個人と社会の幸せをつなぎ、Well-being 向上に貢献する

設立：2018 年

HP：<https://s-h-d.co.jp/lab/>



<本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先>

SHD 研究所 担当：亀ヶ谷正信

TEL : 045-334-7227 MAIL : mail@s-h-d.co.jp